

令和8年度 能美市立浜小学校 学校評価

重点目標	具体的方策	主担当	評価指標	達成度判断基準	今年度の取組状況および達成状況	次年度に向けて
1 令和の日本型学校体制を	①行動のベクトルを一つに 浜小の一員として、校長ビジョン実現のために、行動のベクトルを一つにし、組織の力が生きる学校づくりに努める。	教頭	主任を中心とした各組織がPDCAサイクルを機能させ、課題と重点を共有し、連携して取り組める組織を構築している。	<教職員アンケート> A: +評価90%以上 B: 80%~ C: 70%~ D: 70%未満		
	②働き方改革の推進 教育活動の見直し、業務のDX化と効率化・平準化による働き方改革を推進する。	教頭	時間管理や環境整備、業務の平準化を意識し、教育効果を上げる工夫をしている。	<教職員アンケート> A: +評価90%以上 B: 80%~ C: 70%~ D: 70%未満		
	③ハイブリッドな学びの実践 授業におけるデジタル学習基盤の効果的活用とともに、「聴く」の重点指導を行い、アナログ的な学びの充実も図る。	主幹	授業ではICTを活用した学習活動を積極的に行うとともに、「聴く」指導により集中して考える授業を心がける。	<児童アンケート> A: +評価90%以上 B: 80%~ C: 70%~ D: 70%未満		
2 児童の資質能力を高める 深い学びの実現	①授業改善をすすめる 学びを深める「繋がり」を意識した、繋がりが運動する授業づくりをすすめ、自立した学び手の育成と深い学びの実現に努める。	研究主任	子供が学びの主体者となるために、「単元デザインの工夫」「セレクト学習の充実」「見取りからの働きかけ」に努めている。	<教職員アンケート> A: +評価90%以上 B: 80%~ C: 70%~ D: 70%未満		
	②基礎基本となる学力の定着 基礎基本の定着に特化した取り組みを続け、基礎基本の定着を図る。	主幹	国語・算数の学期末テストにおいて、平均が90点以上なる。	<学期末テスト> A: 90点~ B: 80点~ C: 70点~ D: 70点未満		
3 安全・安心な学校づくり	①「元気に明るく笑顔で登校」できる学校 活躍の場やあたたかな居場所づくりを推進し、自己存在感の向上を柱に全員が「元気に明るく笑顔で登校できる」学校づくりをすすめる。	生徒指導主事	「学校は楽しい」「自分にはよいところがあると思う」と答える児童を増やす。	<児童アンケート> A: +評価90%以上 B: 80%~ C: 70%~ D: 70%未満		
	②積極的な生徒指導 生徒指導の4つの視点を生かした教育活動、授業改善に努める。	生徒指導主事	生徒指導の4つの視点を生かす言葉かけ、場づくり、しかけなどを意図的に行っている。	<教職員アンケート> A: +評価90%以上 B: 80%~ C: 70%~ D: 70%未満		
4 健康で安全な生活の習慣化	①体力・運動能力の向上 スポチャレの取組を通して体力・運動能力の向上を図る。	保健主事	スポチャレいしかわ「8の字」の取組を継続的に行い、年間20回以上のチャレンジ回数をめざす。	<取組んだクラス平均回数> > A: 20回以上 B: 15回以上 C: 10回以上 D: 10回未満		
	②健康教育の充実 家庭や地域と協力してメディア対策に関する指導を充実し、よりよい生活習慣の確立をめざす。	保健主事	ご家庭ではテレビやゲーム、SNS等について利用ルールを決めて実行している。	<児・保アンケート> A: +評価90%以上 B: 80%~ C: 70%~ D: 70%未満		
5 家庭・地域との連携	①家庭・地域との連携 PTAや学校運営協議会と連携し、地域を生かした教育の推進を図る。	教頭	学校はPTAや各種ボランティア、見守りの方々の協力を得て、安全安心な学校づくりを推進している。	<保護者アンケート> A: +評価90%以上 B: 80%~ C: 70%~ D: 70%未満		